



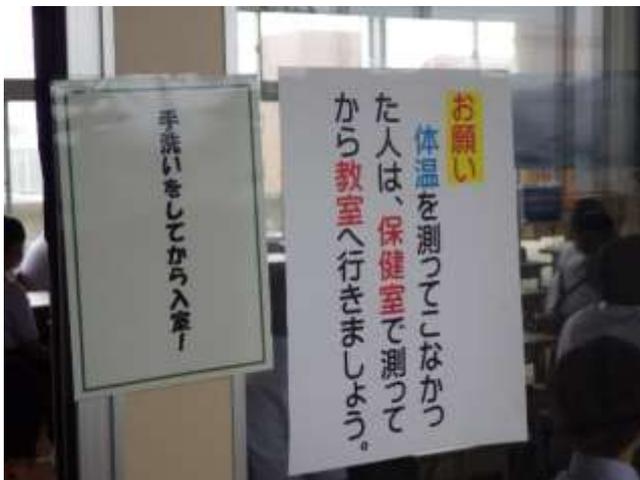
学校だより け や き

第2号 R 2. 6. 26発行

6月1日より学校が再開しました。自転車に乗って登校してくる生徒の姿を見るとほっとしました。4月8日に新年度がスタートしたと思いきや、新型コロナウイルス感染拡大の影響により約2か月間学校が臨時休業となりました。生徒は家庭での生活を余儀なくされ、毎日先生から出された課題に取り組み続けました。当然家から外出する機会は少なく、精神的にも限界にきていたと推測されます。久しぶりに生徒に声をかけると、あいさつが返ってきてとても嬉しかったです。また、生徒の顔をよく見ると真っ白になっていました。これからは、少しずつ学校生活に慣れ、今まで休んでいた授業や部活動に精一杯打ち込んでほしいと思っています。



本校では新型コロナウイルス感染を防ぐために、学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル「学校の新しい生活様式」を基に、上河内中学校でできる新型コロナ感染症対応策に取り組みながら、生徒の安全を第一に教育活動を進めているところです。4校時終了後には手洗タイム15分間を設け、生徒一人一人が丁寧に手洗ができるようにしたり、トイレや手洗場には人との距離を保つために並ぶ印が廊下に貼られたり、更には保健室には発熱スペースを大きなビニールで囲い設けました。これからも本校でできることを考えて、新型コロナ感染対策をしっかりと行い教育活動を進めていきます。



※体温を測るのは、全生徒・全教職員です。
 ※手洗タイムは12時15分から12時30分の15分間をとっています。

※トイレと手洗い場の並ぶ位置を示したものです。
 トイレも入室できる人数が制限されています。

6月12日（金）2校時に、1年生全員がさつまの苗を植える農園実習を行いました。天気予報によると午後の降水確率が高かったので、実習を午前中に変更しましたが、先生によっては他学年の授業に出ているので、体育科の先生方が快く手伝いに来てくださいました。農業指導員佐藤陽一様から1年生のさつまの苗を植えるご指導をいただきました。既にマルチが張られており、穴が開いたところに苗をさしていく作業を行いました。生徒一人一人苗を持ち丁寧に苗を植えることができました。佐藤陽一様、体育科の先生方ありがとうございました。感謝！感謝！



※ 農業指導員佐藤陽一様の説明



※生徒一人一人がさつまの苗を植える様子です。



美化委員会による花の苗植え

6月23日（火）美化委員会による花壇の花の苗植えを行いました。これから植える花の苗は夏の花です。ブルーサルビア、千日紅、ペコニア等が学校のプランターや花壇に植えられ、綺麗になりました。生徒と先生がどんな花を植えるか、プランターの花をどこに置くか考えたそうです。

